

OkinawaOpenDays2022 のご紹介

NTTコミュニケーションズ/沖縄オープンラボラトリ
吉田正之



Agenda

- 沖縄オープンラボラトリ(OOL)概要
- OkinawaOpenDays2022のご紹介

沖縄オープンラボラトリ(OOL) 概要

組織概要

- 名称

- 一般社団法人 沖縄オープンラボラトリ（略称：沖縄オープンラボ、OOL、等）

- 設立

- 2013年5月8日 NTTコミュニケーションズ株式会社、日本電気株式会社、株式会社イイガの3社にて、沖縄IT津梁パーク(うるま市洲崎)内に設立

- 現所在地

- 〒901-2122 沖縄県浦添市勢理客4-19-3
NTTコム那覇勢理客ビル 本館5F(事務局・研究G居室)
線路棟2F(研究G居室・ガレージ)

電話：098-989-1940

Web: <http://www.okinawaopenlabs.org/>

Facebook: <http://www.facebook.com/okinawaopenlabs/>

- 代表

- 代表理事 伊藤 幸夫

- 目的

- 情報通信における先端技術(次世代ICT※¹基盤技術)の実用化、普及



※1 Information and Communication Technology (情報通信技術)



事業概要

事業 コンセプト

次世代ICT基盤技術など
先進技術の産業、社会への実適用、普及促進を図る

基本方針 & 事業概要

■ オープンテクノロジーを軸に、先進技術検証、ユースケース開発に取り組む

- ICT基盤技術、データ活用を中心に、技術実装、検証、ユースケース開発、検証に取り組み、成果を公開
- 技術分野、業種、業界、組織の枠を超えた活動をオープンに展開
- 共同研究、共同活動促進のための環境整備(テストベッド、データベッド)

■ 実証活動を通して、沖縄の産業、社会課題解決、価値創造に貢献

- SDGs視点での地域課題発掘、Civic Techによる解決案検討(SIDG)
- オープンデータ活用促進とそのための基盤、環境の整備、提供(OTTOP)
- 自治体、地場企業、地域コミュニティとの交流、連携、共創

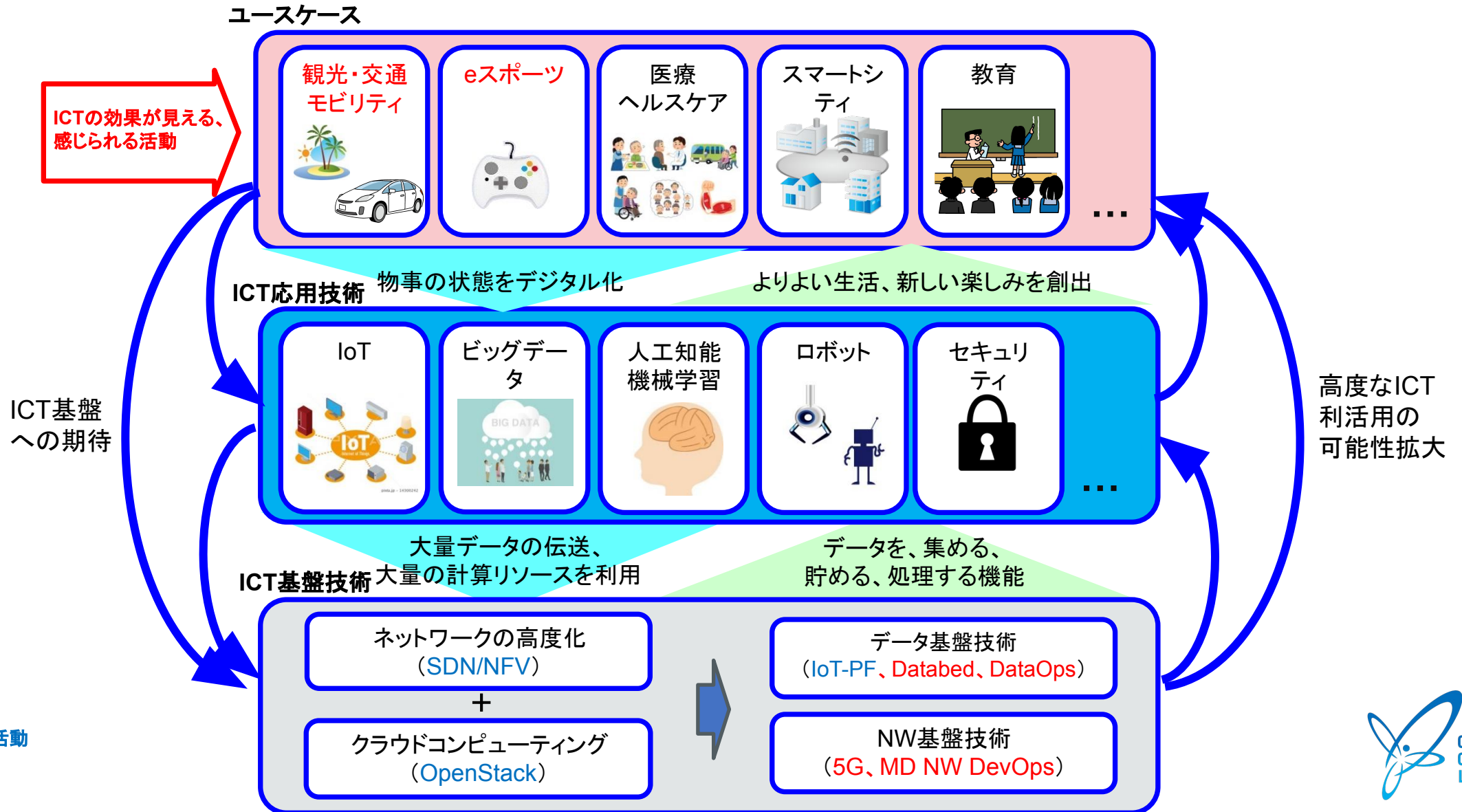
■ 上記活動の浸透、促進、活性化のため、情報発信、交流活動を展開

- 技術、産業、社会の方向性などについて幅広く議論する場として「Okinawa Open Days」を企画、開催
- 各種活動を円滑に推進するため、会員、関係者と交流する場として、各種イベントを企画、開催
- 外部団体との交流、外部イベントへの参加なども活用し、情報発信、認知度向上の機会を拡大

■ 各種活動を通して、技術者育成に貢献

- 研究開発、実証活動、環境整備など、様々な活動への参加機会を提供、技術者の実践的な育成に貢献

対象技術領域(1)



活動一覧

研究開発

5G PJ OSS 5G、実機RAN、MEC、ローカル5G検証、ユースケース検証

テストベッドPJ 仮想化検証基盤提供、5G環境構築、SMART GW導入

データベッドPJ 沖縄県の観光2次交通事業対応、OTTOPI開発・利活用促進

IoTプラットフォームPJ FIWARE間接続検証、X-ROAD調査検証、データ活用研究

DataOps PJ アジャイル的データマネジメントの検証

eスポーツ PJ 沖縄のeスポーツにおけるNW課題検証

MD-NW DevOps PJ NW構成情報を中心とした設計・構築・運用プロセスの検討、検証

ユースケース研究

SIDG Civic Hack Night OKINAWA (CHNO)

人材育成

人材育成 研究活動中での人材育成

交流活動

交流イベント Okinawa Open Days (OOD)、Okinawa Open Data Challenge

技術者交流 フォーラム、オープンフォーラム

経営層交流 OOLサミット

活動共有・意見交換 活動報告会

OkinawaOpenDays2022のご紹介



OKINAWA OPEN DAYS

OkinawaOpenDaysとは

- 2013年より毎年12月、次世代ICT基盤技術など先進技術のテーマに関して議論・情報交換・発信を沖縄県内で開催しています。
技術開発とビジネス、利用者と提供・運用者、エンジニアと学生などそれぞれの側面を持った参加者が一同に会し、講演、議論を行う場を提供しています。
- 過去開催の様子(2013~2019)
<https://www.okinawaopenlabs.org/ic-ie>

今年で10回目を迎えるOkinawa Open Days。
OODの原点である「沖縄を技術者の交流の場に」、「沖縄に集まろう」を合言葉に、現地協賛ブースの再開、参加者相互の交流、活発な議論の場を作ります。

OkinawaOpenDays2022開催概要

OKINAWA OPEN DAYS 2022(OOD2022)

会 期	2022年12月13日(火)～15日(木)
会 場	沖縄県市町村自治会館(那覇市)+オンライン配信
主 催	一般社団法人 沖縄オープンラボトリ
概 要	『世の中を変えるオープンテクノロジーとアイデアの集結』をキーコンセプトにした沖縄発・沖縄開催のICTイベント。技術開発とビジネス、利用者と提供・運用者、トップエンジニアと学生、日本と海外などそれぞれの側面を持った参加者が一同に会し、講演、議論を行う場を提供。
参 加 費	無料(事前登録制/2022年10月下旬登録開始予定)
参 加 者	約100名/日
公式サイト	https://www.okinawaopendays.com

OKINAWA OPEN 10th Special Days DAYS 2022

2022年12月13日(火)~15日(木)
沖縄県市町村自治会館

10月下旬登録開始

OODの原点である

「沖縄を技術者の交流の場に」、「沖縄に集まろう」
を合言葉に、現地協賛ブースの再開、参加者相互の交流、
活発な議論の場を作ります。

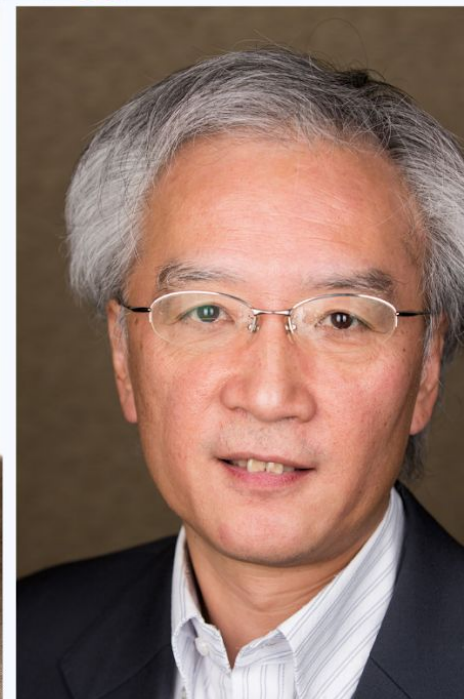
– KEYNOTE SPEAKERS –



玉城 絵美氏
琉球大学 工学部 教授
H2L,Inc.創業者



村井 純氏
慶應義塾大学 教授



江藤 圭也氏
The Linux
Foundation Fellow

OkinawaOpenDaysスケジュール

	9:00	10:00	13:00	17:30
12月13日 (火)				講演・関連会議・協賛セッション スポンサー展示
12月14日 (水)		ハンズオン		講演・関連会議・協賛セッション スポンサー展示
12月15日 (木)			講演・関連会議・協賛セッション スポンサー展示	

※スケジュールは2022/9月時点。変更可能性あり

■ 新型コロナウイルス感染症対策について

本イベント開催は、政府・自治体のガイドラインを基に、徹底したコロナ安全対策を実施して開催します。

相互接続実験@沖縄オープンデイズ について

◆背景・目的

- ・ ローカル5Gのさらなるオープン化推進による普及加速を目的に、ベンダ各社様の5GCや基地局、端末を持ち寄り、相互接続実験を行いたい
- ・ 特に、N2/N3の相互接続や、L5G特有の上り映像通信（WebRTC等の主流プロトコル）の疎通検証を通じて、技術的フィージビリティの確認と実現に向けた技術課題抽出を行いたい
- ・ 参加企業様を募集しておりますので、ご興味ある方は、**OMNI 西原・吉田**までご連絡ください。

◆実施時期・場所

- ・ 場所:2022/12/13～12/15
(このうち、1～1.5日の想定)
- ・ 沖縄オープンデイズ会場 沖縄県市町村自治会館

◆持込物品(想定)

- ・ 基地局、5Gコア、端末

◆実施内容

- ・ N2/N3 異ベンダ相互接続検証
- ・ 端末接続検証
(特にL5Gのユースケースで主の上り映像通信検証)
- ・ N4 相互接続(時間があれば、トライ)

◆スケジュール

- ・ 10月:
 - 実施内容の詳細化
 - 接続構成の具体化・詳細化(必要物品の洗い出し)
- ・ 11月
 - 接続構成の具体化・詳細化
 - 中央研修センターにて必要に応じて事前接続検証等実施
- ・ 12月
 - 現地搬入・環境構築:12/12(月)の予定
 - 当日:
 - 相互接続実証@沖縄(1日～1.5日)
 - 参加者での議論・意見交換